

みえ農業版MBA養成塾

平成**31**年度

— 募集要項 —

【第2次募集用】



三重県農業大学校

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町 530 番地

TEL(0598)42-1260 / FAX(0598)42-5835

ホームページ <http://www.pref.mie.lg.jp/nodai/hp/>

メールアドレス nodai@pref.mie.lg.jp

第1 「みえ農業版MBA養成塾」の概要

1 募集の目的

先進的・革新的な農業ビジネスを展開するとともに、若者に“やりがい”のある質の高い就農の場を提供できる若き農業ビジネス人材として、革新的な農業ビジネスの起業家、地域農業発展の核となるイノベーターなどを志す人材を受け入れ育てることを目的とする。

なお、特に修士の学位取得を目指す者については、三重大学大学院地域イノベーション学研究科との併学により育成を図る。

2 設置するコース

履修期間は原則2か年とし、1年次にプライマリーコース、2年次にアドバンスコースを履修するものとする。

(1) プライマリーコース（1年次）

雇用型インターンシップ受入法人等（※1）での雇用型インターンシップを中心に、三重県農業大学校及び三重大学大学院地域イノベーション学研究科において、以下の講座を履修する初年度コース。

- ・経営学講座（入門（※2）、基礎）
- ・フードマネジメント講座（基礎）
- ・プロジェクトマネジメント演習Ⅰ
- ・経営プラン策定演習Ⅰ

（※1）雇用型インターンシップ受入法人等とは、【別記1】を参照のこと。

なお、各法人等のインターンシッププログラム等詳細な情報は、下記を参照して下さい。⇒ <http://mie-nodai-mba.jp>

（※2）入門科目とは、農業大学校養成科の指定科目の中から希望する科目を履修するもので、希望者のみの任意選択科目です。（必須単位ではありません。）

【参考】

(2) アドバンスコース（2年次）

プライマリーコース修了者で、雇用型インターンシップ受入法人等でのインターンシップの継続とともに、三重県農業大学校及び三重大学大学院地域イノベーション学研究科において、以下の講座を履修する2年目のコース

- ・経営学講座（応用）
- ・フードマネジメント講座（応用）
- ・プロジェクトマネジメント演習Ⅱ
- ・経営プラン策定演習Ⅱ

（※） コース毎の履修科目詳細は【別記2】を参照のこと。

3 募集人員

若干名

4 必要経費

(1) 受講料

年間 118,800円

(2) その他経費

- ・教材書籍代等が必要となる場合、①とは別に必要経費を徴収する場合があります。
- ・経営プラン策定演習などの科目では、パソコンが必要となりますので、各自で準備していただきます。

5 特記事項（得られる資格やキャリアデザイン）

(1) 実践的カリキュラム

- ・グローバルな視点からビジネス展開を考える、県内の先進的農業法人で雇用型インターンシップとして働き収入を得ながら、本格的に農業ビジネスを学べます。

(2) 学位取得

- ・三重大学大学院地域イノベーション学研究科との併学により、修士の称号（学位）を得ることができます。

(※) ただし、当該コースの指定科目以外に、三重大学大学院地域イノベーション学研究科に入学し、所定の単位を取得していただく必要があります。

(3) 関連免許の取得機会の提供

- ・希望者は、雇用型インターンシップ受入法人等の代表者の了承のもと、一定規模等の農業機械操作に必要な下記の運転免許取得のための実技指導や免許試験受験機会が得られます。

：大型特殊免許（農耕用）、けん引免許（農耕用）

(4) 養成塾修了後の支援

- ・雇用型インターンシップ受入法人等の意向により継続雇用される可能性があります。
- ・独立就農や起業を志向する場合は、農業次世代人材投資資金の活用をはじめ、農業改良普及センターや農業研究所など県関係機関による支援が得られます。

第2 「みえ農業版MBA養成塾」募集要項【第2次募集用】

1 応募資格

(1) 年齢

・平成31年4月1日時点で概ね45歳未満の者。

(2) 資格

「雇用型インターンシップ受入法人等でのインターンシップを1年以上継続できること。」に加え、以下のいずれかを満たす者。

ア 大学、短大、農業大学校及び専門学校を卒業した者、又は平成31年3月までに卒業見込みの者で、三重県内において農業ビジネスの展開を志す者。

イ 社会人経験があり、今後三重県内において、農業ビジネスの展開を志す者。

3 応募方法（第2次募集用）

(1) 申込（第2次募集用）

申込受付期間中に（2）のアからオまでの書類を提出いただきます。

（※）カ 身体検査書は、合格発表後に提出いただく書式です。

(2) 申込応募提出書類

ア 入塾願書（第2次募集用）（第1号様式）

（※）「入塾願書（第2次募集用）」（第1号様式）の雇用型インターンシップ受入法人等の希望欄には、必ず第2希望まで記入してください。

イ 課題作文（第2号様式）

（400字詰め原稿様式横書きを用い、1,200字以内で「将来の経営目標」について記述すること。ただし、必ず直筆としパソコン等での作成は不可とする。）

ウ 履歴書

（写真貼付のうえ、学歴、職歴、志望動機等を漏れなく記入すること。）

（※）履歴書は市販のものをご利用ください。

エ 写真

（出願前3ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽の縦4cm、横3cmの写真を1枚。裏面に氏名と撮影年月を記入すること。）

（※）写真の提出部数は、履歴書に貼付するものと併せて計2枚必要となります。

オ 同意書（第3号様式）

（今回提出いただいたア～ウの書類（個人情報を含む書面）を入塾選考委員やみえ農業版MBA養成塾の制度制定・運営に携わる県関係機関、雇用型インターンシップ受入法人等に提供することに関する同意書を提出いただきます。）

カ 身体検査書（第4号様式）

（※）この書式は、合格発表後、指定期日までに提出いただくこととします。

(3) 申込応募 受付期間

・平成31年3月 7日（木）から

平成31年3月20日（水）まで（当日必着）

(4) 申込応募先

三重県農業大学校 農業ビジネス人材育成課
〒515-2316 松阪市嬉野川北町530
電話 0598-42-1260 / F A X 0598-42-5835

角形2号封筒等を使用し封筒宛先面左下に「みえ農業版MBA養成塾入塾願書（第2次募集）在中」と明記のうえ、応募書類を封入し、三重県農業大学校農業ビジネス人材育成課まで郵送又は直接提出してください。

4 選考試験期日

- ・平成31年3月22日（金）午後

5 選考試験内容

- ・面接／口頭試問

(※) 面接では、応募時に提出した課題作文の内容や履歴書記載事項について、複数の選考委員からの聞き取りと口頭試問（質疑応答による口述試験）を行います。

6 合格発表及び通知

- ・平成31年3月26日（火）
- ・合格発表日に本人あて電話で連絡するとともに、同日付けで合格通知書を送付します。

(第1号様式)【入塾願書】(「第2次募集」応募時提出用)

みえ農業版MBA養成塾

入塾願書 (第2次募集用)

※受験番号

平成 年 月 日

三重県農業大学校長 あて

郵便番号

住 所

電 話 (固定)

(携帯)

(ふりがな)

氏名

印

年 月 日生

私は、このたび三重県農業大学校研修科／みえ農業版MBA養成塾に入塾したいので、関係書類を添えて下記のとおり応募します。

記

1 雇用型インターンシップ受入法人等の希望

第1希望

第2希望

2 提出書類

①課題作文

②履歴書

③写真

④同意書

〔備考〕

- 1 雇用型インターンシップ受入法人等は、【別記1】から選び、第2希望まで記入すること。
(必須)
- 2 ※欄は記入しないこと。

(第3号様式)【同意書】 (「第2次募集用」応募時提出用)

個人情報の取扱いに関する同意書

平成 年 月 日

三重県農業大学校長 様

三重県農業大学校研修科「みえ農業版MBA養成塾」に入塾を申し込むに当たり、提出書類(第2次募集用)に記載した個人情報等を雇成型インターンシップ受入法人等や県関係機関に対し情報提供することについて、同意します。

本人署名(直筆)

住 所

氏 名

印

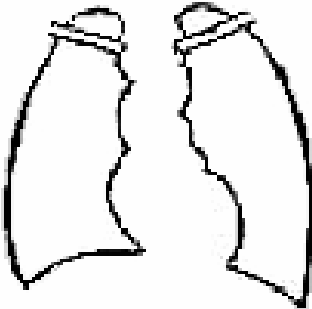
(※) 個人情報の取り扱いについて、提出された氏名・住所・履歴書記載事項等の個人情報は、雇成型インターンシップ受入法人等、県関係機関への情報提供の外、入塾審査・入塾手続きなどの目的以外には一切使用いたしません。

(第4号様式)【身体検査書】 (合格発表後、指定期日までに提出)

身体検査書

氏 名

生年月日 年 月 日 生

身 長	cm	胸 囲	cm
体 重	kg	X線検査 直接・間接 所見	
視 力	右 () 左 ()		
色 覚			
聴 力	右 左		
尿 検 査			
特記事項			

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

住所（所在地）

医療機関名

医 師 名

印

（第5号様式－1）【面談結果通知書】（面談対象者用）

みえ農業版MBA養成塾雇用型インターンシップ受入法人等面談結果通知書

平成 年 月 日

面談対象者 様

雇用型インターンシップ受入法人等

社名

代表者

印

みえ農業版MBA養成塾の入塾選考試験合格発表後に実施した面談結果は、下記のとおりです。

記

1 面談結果

雇用型インターンシップの受け入れを内諾いたします。

雇用型インターンシップの受け入れは不可といたします。

(面談結果は、上記いずれかの□に○をつけてください。補足コメントや指示事項がある場合は、「2 その他」欄にご記入ください。補足コメント等がない場合は、「-」、又は「なし」とご記入ください。)

2 その他

※ 本書面は、みえ農業版MBA養成塾入塾まで、大切に保管してください。

(第5号様式-2)【面談結果通知書】(農業大学校報告用)

みえ農業版MBA養成塾雇用型インターンシップ受入法人等面談結果通知書

平成 年 月 日

三重県農業大学校長 奥村一也 様

雇用型インターンシップ受入法人等

社 名

代表者

⑨

みえ農業版MBA養成塾の入塾選考試験合格発表後に実施した面談結果は、下記のとおり
でしたので報告いたします。

記

- | | | | |
|---|-------|-------------------|-----------------------|
| 1 | 面談対象者 | 氏名
現住所 | |
| 2 | 面談結果 | 雇用型インターンシップの受け入れを | 内諾いたします。
不可といたします。 |

(面談結果は、上記いずれかに○をつけてください。)

※ 当該書面は、雇用型インターンシップ受入法人等代表者が農業大学校へ面談結果を報告する書面です。

【別記1】

◆雇用型インターシップ受入法人等

法人等名称／代表者	作目等	所在
株式会社あぐりん伊勢／ 代表取締役 前田政吉	露地野菜	〒519-0501 三重県伊勢市小俣町明野 123-127
株式会社浅井農園／ 代表取締役 浅井雄一郎	施設トマト	〒514-2221 三重県津市高野尾町 4951（本社）
イオンアグリ創造株式会社／ 代表取締役社長 福永庸明	露地野菜 施設イチゴ	〒511-0284 三重県いなべ市大安町梅戸 3877
株式会社伊賀の里モクモク 手づくりファーム／ 代表取締役社長 松尾尚之	水 稲 施設野菜 畜 産	〒518-1301 三重県伊賀市西湯舟 3609
伊賀ベジタブルファーム 株式会社／ 代表取締役 村山邦彦	露地野菜	〒518-1142 三重県伊賀市古山界外 271-1
有限会社一志ピッグファーム ／代表取締役 田端 晃	養豚	〒515-2522 三重県津市一志町波瀬 13
株式会社かきうち農園／ 代表取締役社長 垣内清明	カンキツ	〒519-5204 三重県南牟婁郡御浜町阿田和 4678
有限会社木曾岬農業センター ／代表取締役社長 古村精康	水稲 麦 大豆	〒498-0803 三重県桑名郡木曾岬町和泉 151
サノ・オーキッド／ 代表者 佐野豪一	洋ラン	〒510-0233 三重県鈴鹿市東江島町 27-35
農業屋ファーム株式会社／ 代表取締役社長 上村光矢	水 稲	〒515-0834 三重県松阪市岡山町 130
有限会社萩村製茶／ 代表取締役社長 萩村重美	茶	〒512-1105 三重県四日市市水沢町 3285

(※) 代表者の敬称は略しています。

(※) 雇用型インターシップ受入法人等は五十音順に掲載しています。

(※) 各法人等のインターンシッププログラム等詳細な情報は、下記を参照してください。

⇒ <http://mie-nodai-mba.jp>

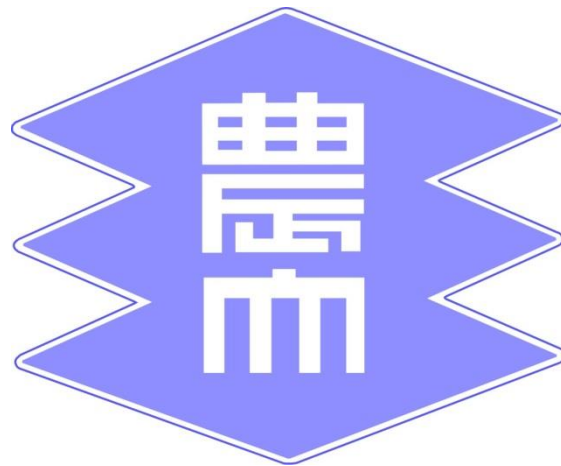
【別記2】

◆プライマリーコース（初年度コース）

科目			時間	実施場所・方法等	
プライマリーコース	経営学講座	入門	農業経営 農業簿記 農業生産工程管理（GAP）等	32	農業大学校 (養成科講義を任意選択)
		基礎	e-ラーニング	175	自宅学習
	経営戦略		14	集合講義：農業大学校での講義 自宅学習	
	マーケティング				
	アカウンティング				
	ファイナンス				
	人材マネジメント				
	組織行動とリーダーシップ				
	クリティカルシンキング				
	フードマネジメント講座	基礎	フードバリューチェーン総論	24	農業大学校（外部講師・食品産業事業者）（現地研修含む）
食品加工論					
食品流通論					
食品安全、食文化					
雇用型インターンシップ			1,500	受入法人等	
プロジェクトマネジメント演習Ⅰ			36	三重大学大学院地域イノベーション学研究所	
経営プラン策定演習Ⅰ			72	農業大学校（現状把握と課題抽出）	
計			1,853		

◆アドバンスコース（次年度コース）

科目			時間	実施場所・方法等	
アドバンスコース	経営学講座	応用	経営マネジメント	24	農業大学校（県内農業法人等から講師招聘）
			マーケティング		
			リーダーシップ論		
			特別講義（輸出・ICT活用等）		
フードマネジメント講座	応用	食品安全性（HACCP等）	24	農業大学校（外部講師・食品産業事業者）（現地研修含む）	
		食品の機能性と健康			
		食品ビジネス論等			
雇用型インターンシップ			1,500	受入法人等	
プロジェクトマネジメント演習Ⅱ			36	三重大学大学院地域イノベーション学研究所	
経営プラン策定演習Ⅱ			72	農業大学校（実践プランの策定）	
計			1,656		



<アクセス>

